【資料3】

【中国圏広域地方計画（第二章）と（第三章）の対応表】

東アジアと西日本の交流軸として，多様性を活かしてグローバルに発展する中国圏

【・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・第二章・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・】

【・・・第三章・・・】

（将来像）	（基本方向）	（施策の柱）	（プロジェクト）
Ⅰ 地域の多様性を活かした交流・連携で持続的に発展する中国圏	1.多様な地域が連携した一体感のある中国圏の形成	(1) 歴史･文化の継承，創造	○中国圏の歴史・文化発信P
		(2) 分散する都市を活かした中国圏の形成	○基幹的交通・情報ネットワーク整備P
		(3) 都市と中山間地域の多様な交流の拡大	○日本海沿岸地域活性化P
		(4) 基幹的な交通機能の整備	
		(5) 情報通信ネットワークの強化	
	2.隣接ブロックを含めた交流・連携による活力・魅力の向上	(1) 隣接ブロック等との広域連携の推進	○瀬戸内海などの保全・活用P
		(2) 広域的な産業連携の推進	○西日本産業連携促進P
		(3) 広域観光の推進	○中国圏まるごと観光推進P
	3.東アジアをはじめ世界に開かれた交流・連携	(1) グローバルゲートウエイ機能の強化	○東アジアなどとの国際交流推進P（国際交流・貢献を含む）
		(2) 国際経済交流の推進	
		(3) インバウンド観光の振興	
		(4) 国際文化交流の推進	
		(5) 国際貢献の拡大	
	4.中国圏の持続的発展を支える多様な人材の育成・確保	(1) 教育・学習システム改革の推進	○中国圏の人づくりP
		(2) 産業を支える人材の育成・確保	
		(3) 地域を支える人材育成	
Ⅱ 産業集積や地域資源を活かした新たな挑戦で，持続的に成長する中国圏	1.国際競争力のある産業の振興	(1) 基幹産業の国際競争力の強化	○ものづくり産業などの国際競争力強化P
		(2) 国際的な物流基盤の強化	○国際物流機能強化P
		(3) 産業集積の広域連携や知的資源を活かした新技術・新産業の創出	
		(4) 産業集積の機能を高める戦略的な企業誘致	
		(5) エネルギー環境対策の推進	○先進的な循環・環境型地域づくりP（地球温暖化対策を含む）
	2.地域の活力につながる産業の振興	(1) サービス産業におけるイノベーションと生産性向上の促進	○都市型サービス産業高度化P
		(2) 生活関連サービスの振興	
		(3)中国圏を支える自立拠点都市圏の機能強化	
	3.地域資源を活かした地域経済の活性化	(1) 農林水産業の再生	○農林水産業再生･強化P
		(2)地域資源を活かした新産業創出等	○地域資源活用P
Ⅲ 多彩な文化と自然を活かして，多様で豊かな生活を楽しめる中国圏	1.中山間地域と都市地域の交流・連携などによる生活サービス機能の確保	(1) 中山間地域における一次生活拠点の確立と多様なサービス提供	○中山間地域の暮らし安心P（過疎対策を含む）
		(2) 中山間地域と生活中心都市の機能連携	
		(3) 地域を支える高次な生活支援機能	○中山間地域の多面的機能保全P
		(4) 都市地域の快適な生活環境の整備	○魅力ある都市整備P
	2.安全・安心な国土・地域づくりの推進	(1) 国土管理の推進	○災害に強い国土・地域づくりP
		(2) 災害に備えたハードとソフトの整備	
		(3) 自然環境の保全	
		(4) 中山間地域の多面的機能の維持	
	3.多様な主体が連携・協働した地域づくりの推進	(1)自立した地域活動を推進する多様な主体が協働できる仕組み作り	第五章へ記載